

令和 6 年度「宇喜田小学校の教育に関するアンケート」集計結果のご報告

向春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃より、本校の教育活動へのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、12月に実施いたしました「宇喜田小学校の教育に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました。おかげさまで回収率が85.9%となり、昨年度からさらに向上いたしました。

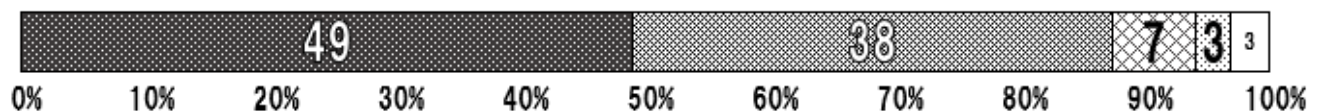
結果及び来年度に向けた改善点についてご報告いたしますので、よろしくお願いいたします。

記

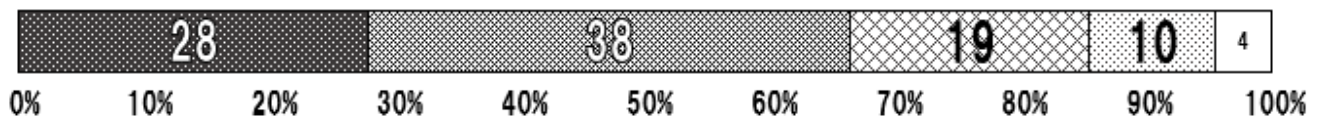
【グラフ表記】 グラフの左から順に、A・B・C・D・E の順に並んでいます。グラフ中の数字は%です。

■ A あてはまる ■ B ややあてはまる ■ C ややあてはまらない ■ D あてはまらない □ E わからない

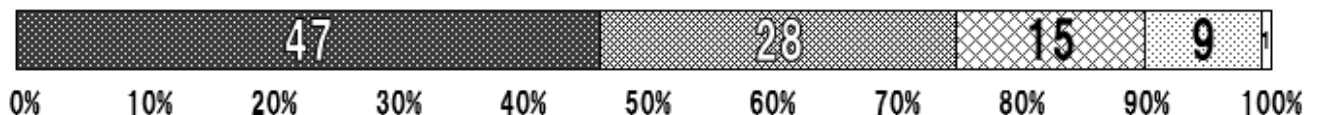
- 1 本校では基礎基本の定着を図るために、授業時間内における個々の考える時間を十分にとるようにしています。また、うきうき補習による補習時間の確保や、東京ベーシックドリル・学習カルテの活用を推進しています。児童は、授業内容を理解できていますか。



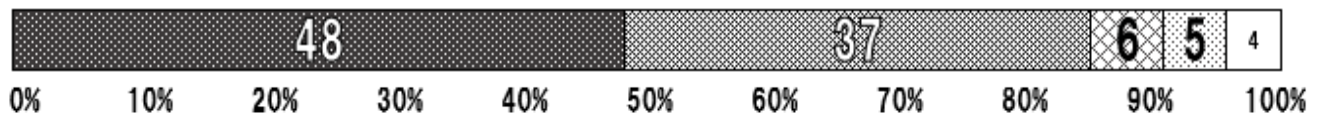
- 2 本校では、学校図書館を活用した調べ学習の実施や読書ノートの活用を通して、図書や学習用タブレット端末(ipad)を活用した探究的学習の充実を図っています。児童は、図書を活用した学習に意欲的に取り組んでいますか。



- 3 本校では体力の向上に向けて、体育の授業、休み時間における全校での外遊び、「鉄棒」「なわとび」「持久走」等の取り組みをしています。児童は日頃からすすんで運動に取り組んでいますか。



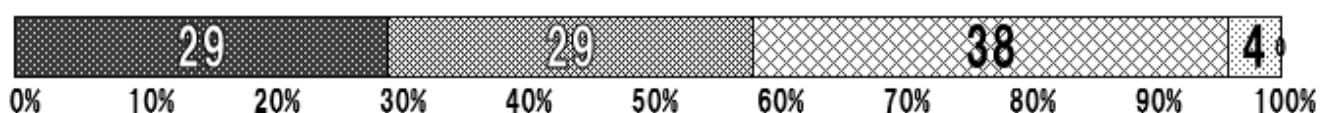
- 4 【3～6年生のみ回答】担任とALT（外国語補助講師）による授業を通して児童の英語力の向上を図り、3、4年生は週1時間（35時間）の外国語活動を、5、6年生は週2時間（70時間）の外国語活動を実施しています。児童は、外国語の学習や活動に楽しく取り組んでいますか。



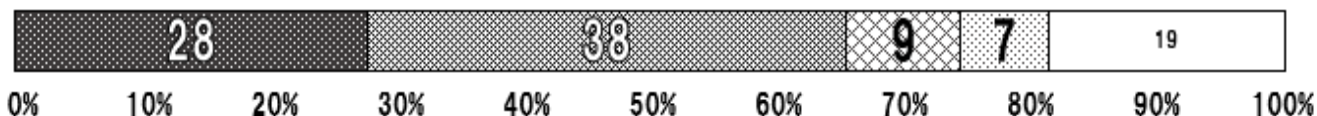
- 5 本校では、Q・U調査やいじめに関するアンケートの結果を基に、担任や管理職が困っている児童の相談に乗ったり、面談を随時実施したりしています。児童は安心して学校に登校していると思いますか。



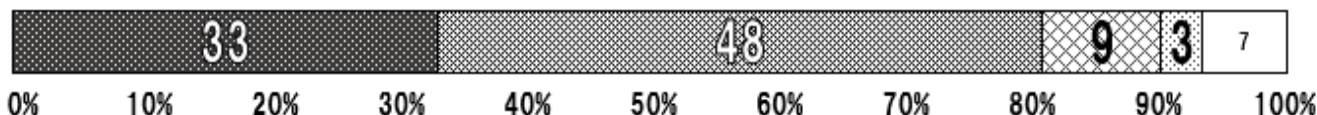
- 6 本校では従来よりスクール・カウンセラーの面談や、エンカレッジルームの活用等を通して、児童が過ごしやすい環境を整えるよう努めています。本校の特別支援教育についての取組をご存じですか。



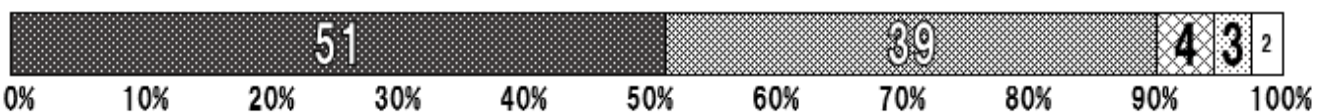
7 本校では情報教育をもとに学習用タブレット端末 (ipad) を活用した授業の実施に向けた研修を行い、教員は ICT を活用した授業を展開しています。児童は、「ICT を活用した授業は分かりやすい。」と話していますか。



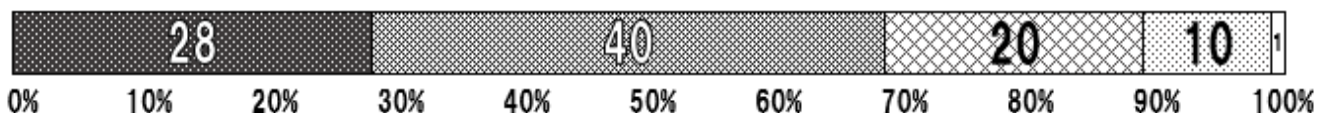
8 本校の研究では「他者と協調・共感し合いながら、自ら進んで学ぼうとする児童の育成」をテーマに、教科担任による授業や、学年内での交換授業を積極的に実施し、授業改善に取り組んでいます。児童が、友達と協調・共感したり、自ら進んで学ぼうとしたりする様子が見られますか。



9 本校では自転車安全教室や地域・外部のゲストティーチャーによる学習、町探検を始め図書館等の公共施設の見学による校外学習等、地域との連携教育を計画、実践しています。児童は、地域との交流や体験を活かした学習を楽しく学べていますか。



10 本校では宿題や自主学習を通して、家庭における学習習慣の定着を図っています。児童は家庭での学習に自主的に取り組んでいますか。



11 本校では SNS ノートを活用した授業や、中高学年に向けてセーフティー教室を通して、テレビやゲーム、学習用タブレット端末 (ipad) 等の使い方に関するルールを守るように指導しています。児童は SNS の安全な使い方を理解し、ルールを守っていると思いますか。



◆教育に関するアンケートから分かる成果◆

- 設問 1 「学力向上への取組」について、全体のほぼ半数のご家庭から「A あてはまる」とのご回答をいただき、「B ややあてはまる」と合わせると 87% の高い数値となりました。本校の取組について保護者の皆様にご理解いただき、ご家庭でもお子様にお言葉を掛けてくださいましたおかげで、今年度の学力調査の結果も着実に伸びております。ご協力ありがとうございます。
- 設問 4 「ALT と連携した外国語、外国語活動の指導の充実」について、肯定的なご回答の割合が昨年度よりも向上いたしました。お子様が楽しみながら英語でのコミュニケーションに挑戦しようとする様子が、学校公開やお子様からのお話等で保護者の皆様に伝わっていると捉えております。
- 設問 8 「本校の校内研究」について、肯定的な回答が前年度から 19 ポイント改善しました。教科担任制による指導の充実について認知度が高まり、取組のご理解と効果の実感を得られたと捉えています。

◆教育に関するアンケートから見えてくる課題◆

- 設問 2 「読書の習慣や本を活用した学び」について、活字をじっくり読んだり、新しい分野の本に挑戦したりする児童がまだ少ないと感じます。図書室の利用や、読書の時間の活用について改善します。
- 設問 3 「体力向上への取組」について、肯定的な回答の割合が昨年度からやや低下しています。
- 設問 6 「スクールカウンセラー・エンカレッジルームの活用」に関して、昨年度から引き続き十分に周知できていない点があると分かりました。お子様及び保護者の皆様の悩みや相談を速やかに受け入れられるよう、利用場面や利用方法の周知方法について、関係部所と協議の上改善を図ります。
- 設問 10 「家庭学習への取組」について、昨年度よりも 8 ポイント数値が改善しましたが、依然として 3 割強のご家庭で、お子様のご家庭での宿題や自主学習の取り組み方に課題を感じておられることが分かりました。この点を真摯に受け止め、次年度に向けて、家庭での学習の意図や取り組み方、取り組む内容のヒント等を、各学年・学級のお子様の発達段階に応じて具体的に周知いたします。